交付運用報告書

短期豪ドル債オープン（毎月分配型）

追加型投信／海外／債券

第210期 2020年11月９日決算　第211期 2020年12月７日決算
第212期 2021年１月７日決算　第213期 2021年２月８日決算
第214期 2021年３月８日決算　第215期 2021年４月７日決算
作成対象期間（2020年10月８日～2021年４月７日）

第215期末（2021年４月７日）	
基準価額	3,642円
純資産総額	129,548百万円
第210期～第215期	
騰落率	＋12.2％
分配金合計	35円

＊騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

◆運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。
◆当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）については、以下の手順で閲覧およびダウンロードすることができます。
＜閲覧方法＞
https://www.smd-am.co.jp/fund/unpo/にアクセス→ファンド名を入力→検索結果からファンドを選択

受益者の皆様へ

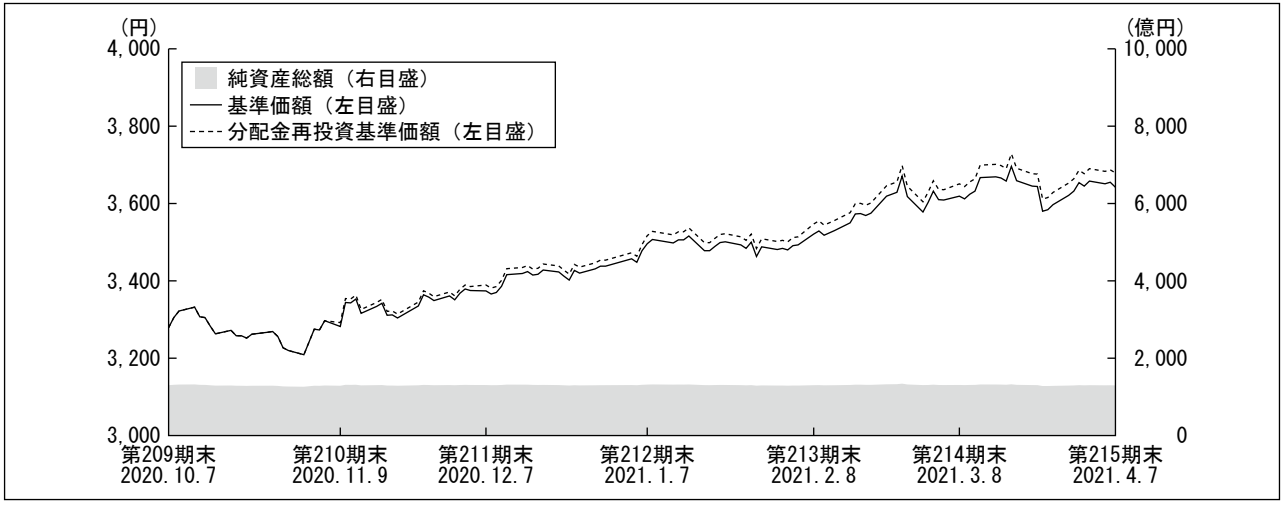
毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
さて「短期豪ドル債オープン（毎月分配型）」は、このたび、第210期から第215期の決算を行いました。
当ファンドは、短期豪ドル債マザーファンドへの投資を通じて、豪ドル建ての高格付けの公社債および短期金融商品へ実質的に投資することにより、安定した利息収益の確保を目指して運用を行いました。
ここに、当作成対象期間の運用経過等をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
■運用報告書についてのお問い合わせ
コールセンター　0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

三井住友DSアセットマネジメント
〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
https://www.smd-am.co.jp

運用経過

【基準価額等の推移】



＊当ファンドにはベンチマークはありません。
＊分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。
＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第210期首：　3,279円
第215期末：　3,642円（作成対象期間における期中分配金合計額　35円）
騰落率　　：＋12.2％（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、短期豪ドル債マザーファンドへの投資を通じて、豪ドル建ての高格付けの公社債および短期金融商品へ投資を行いました。

（上昇要因）

豪ドル円の上昇が主な基準価額の上昇要因となりました。グローバルに株式市場が上昇するリスクオン（リスク選好）相場となったことで、リスクセンチメント（投資家心理）に敏感な豪ドルは上昇しました。オーストラリアは新型コロナウイルスの感染者数の抑制に成功し、経済指標も一時の落ち込みから改善傾向となったこと、オーストラリア国債利回りの上昇も豪ドルの上昇に寄与しました。

（下落要因）

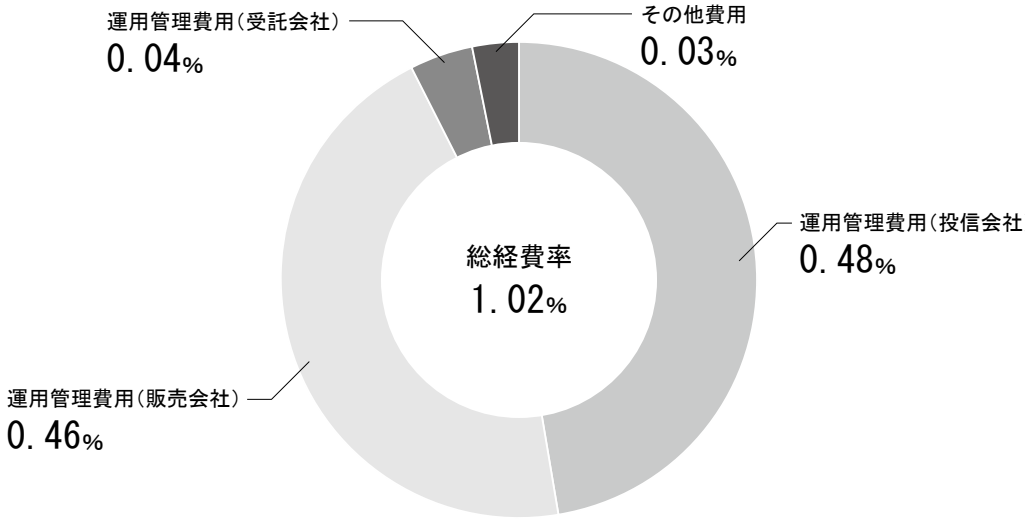
債券の利回りが上昇したことがマイナス要因となりました。オーストラリアの経済指標が堅調に推移したことや、欧米で新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、景気回復ペースの加速が意識され、米国を中心にグローバルに国債利回りが上昇したことでオーストラリア市場にも利回り上昇圧力となりました。

【１万口当りの費用明細】

項　目	第210期～第215期 2020年10月８日～2021年４月７日		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	17円	0.494%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は3,463円です。
（投信会社）	(8)	(0.242)	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	(8)	(0.231)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(1)	(0.022)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	1	0.016	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.015)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.001)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	18	0.510	

＊「比率」欄は１万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
＊作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
　なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
＊各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

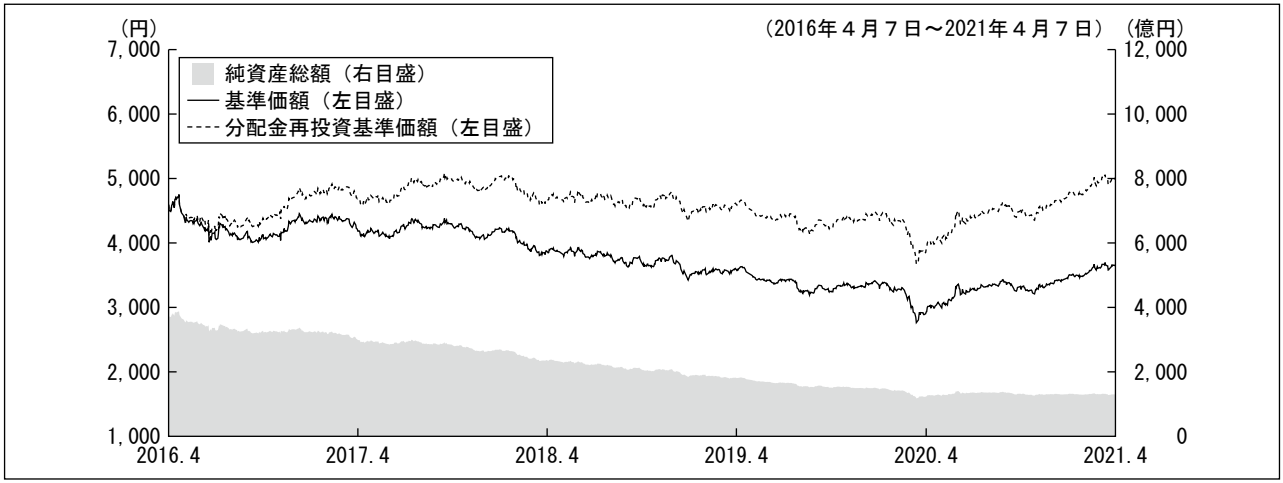
参考情報　総経費率（年率換算）



＊各費用は、前掲「１万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
＊各比率は、年率換算した値（小数点以下第２位未満を四捨五入）です。
＊上記の前提条件で算出しているため、「１万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.02％です。

【最近５年間の基準価額等の推移】



＊当ファンドにはベンチマークはありません。
＊分配金再投資基準価額は、2016年４月７日の基準価額を基準に算出しております。
＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

	2016年4月7日 期初	2017年4月7日 決算日	2018年4月9日 決算日	2019年4月8日 決算日	2020年4月7日 決算日	2021年4月7日 決算日
基準価額　（円）	4,594	4,183	3,847	3,573	2,929	3,642
期間分配金合計（税込み）　（円）	－	480	330	210	120	95
分配金再投資基準価額騰落率　（%）	－	2.0	△0.4	△1.7	△15.0	27.9
純資産総額　（百万円）	378,577	298,437	234,485	180,426	123,991	129,548

＊当ファンドはBBSW AUD 1Monthを参考指数としているため、参考指数の騰落率は記載しておりません。
BBSW AUD 1Monthは、オーストラリア金融市場協会（AFMA）が算出している銀行間取引金利です。

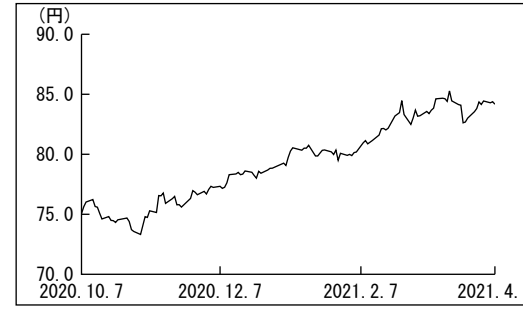
【投資環境】

当作成期のオーストラリア債券市場は、利回りが上昇（価格は下落）しました。新型コロナウイルスのワクチン接種に伴う世界的な景気回復への期待を背景に、特に2021年1月以降に利回りが大きく上昇しました。

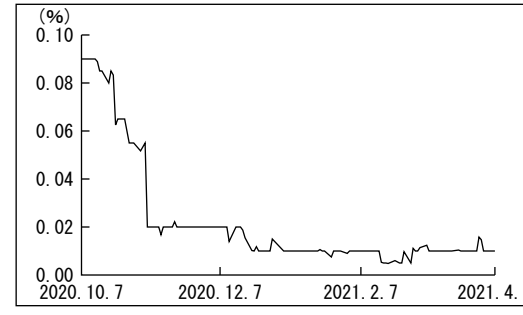
オーストラリアでは、新型コロナウイルスの感染者数が抑制され、他国対比で経済指標が堅調に推移し、作成期初から利回りは上昇基調となりました。RBA（オーストラリア準備銀行）は11月に政策金利および3年国債利回り誘導目標を0.25％から0.10％に引き下げ、短中期債は堅調に推移したものの長期債利回りは上昇しました。2021年年初以降は、新型コロナウイルスのワクチンへの期待感に加え、中央銀行による将来の緩和策の縮小が意識され始めたこと、11月の米大統領選挙でバイデン候補が勝利し米国議会も民主党が上下両院ともに過半数を得たことで、同党の掲げる大規模な財政政策の実現可能性が高まったことなどから利回りの上昇が加速しました。

豪ドル円は、新型コロナウイルスのワクチンへの期待や想定よりも堅調な経済指標が続いたことで株式市場は上昇し円安圧力となったほか、オーストラリア市場の利回り上昇が豪ドル高圧力となり、豪ドル円は上昇しました。

為替レート（豪ドル／円）の推移



BBSW AUD 1Monthの推移



【ポートフォリオ】

■短期豪ドル債オープン（毎月分配型）

主要投資対象である短期豪ドル債マザーファンドを作成期を通じて高位に組み入れ、作成期末の実質的な公社債組入比率は97.3％としました。

■短期豪ドル債マザーファンド

当作成期の騰落率は、＋12.7％となりました。

当作成期は、デュレーション*を長めに維持しました。新型コロナウイルスのワクチンへの期待から株式市場が堅調に推移するなかで社債市場も堅調となり、ポートフォリオの社債比率を高めとするなかで、クレジットリスクとのバランスを考慮しデュレーションは長めに維持しました。また当ファンドの主力である短中期債の利回りは、RBAの3年国債誘導利回りを目標とするイールドカーブ（利回り曲線）コントロール政策を背景に底堅く推移したことも、デュレーションを維持した要因となりました。その結果、デュレーションは作成期初から0.9年台を維持し、社債比率も60％前後を維持しました。

＊デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。BBSW AUD 1Monthを参考指数としているため、当ファンドの基準価額の騰落率との対比をしておりません。

【分配金】

分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第210期10円、第211期～第215期の各期において５円とさせて頂きました。（１万口当り税込み）

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

（１万口当り・税引前）

項目	第210期	第211期	第212期	第213期	第214期	第215期
	2020年10月８日～2020年11月９日	2020年11月10日～2020年12月７日	2020年12月８日～2021年１月７日	2021年１月８日～2021年２月８日	2021年２月９日～2021年３月８日	2021年３月９日～2021年４月７日
当期分配金（円）	10	5	5	5	5	5
（対基準価額比率）（%）	0.30	0.15	0.14	0.14	0.14	0.14
当期の収益（円）	3	3	4	1	3	3
当期の収益以外（円）	6	1	1	4	1	1
翌期繰越分配対象額（円）	127	126	125	124	123	121

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。
※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■短期豪ドル債オープン（毎月分配型）

引き続き、運用の基本方針に基づき、マザーファンドへの投資を通じて、豪ドル建ての高格付けの公社債および短期金融商品に投資を行うことにより、安定した利息収益の確保を目指して運用を行います。

■短期豪ドル債マザーファンド

今後もワクチン接種が進むことで経済指標にはさらに改善が見られ、中央銀行による強力な金融緩和策の縮小観測が強まると考えられることから、中期的な利回り上昇圧力は続くと見られます。オーストラリア市場においても、堅調な経済指標とRBAの姿勢が注目されます。一方、金融市場は景気回復の加速につながる材料をいったん織り込んだと見られ、債券市場では足元で急激な利回り上昇に一巡感が出ていることから、デュレーションは長めを基本としつつ機動的なオペレーションを検討します。また、景気回復に対する期待を背景に当面の社債市場は底堅く推移すると見られ、社債比率は高めを維持する見込みです。

お知らせ

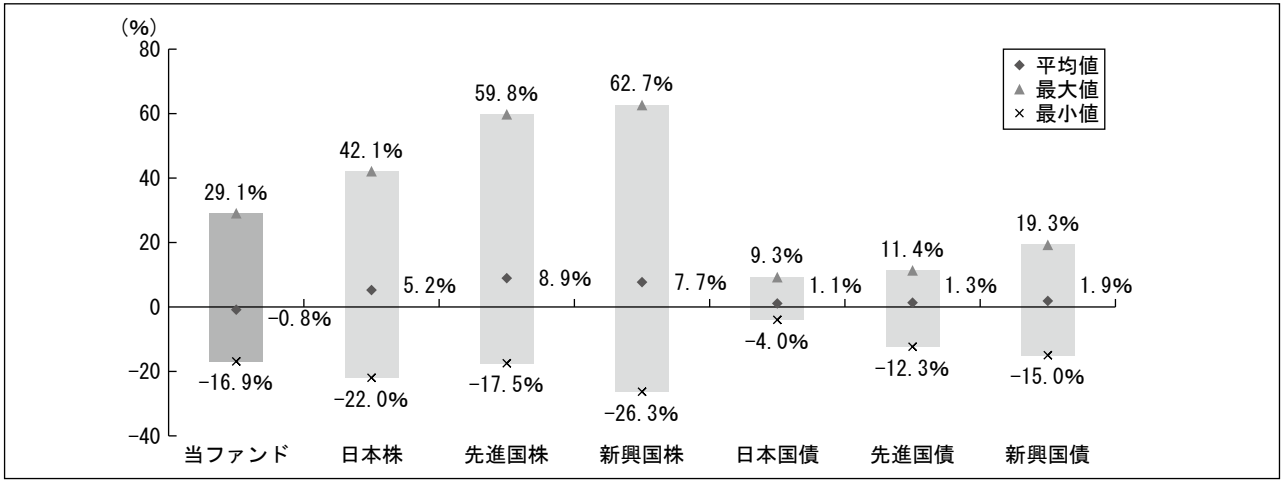
該当事項はございません。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、豪ドル建ての高格付けの公社債および短期金融商品に投資を行うことにより、安定した利息収益の確保を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	短期豪ドル債マザーファンド受益証券
	短期豪ドル債マザーファンド	豪ドル建ての高格付けの公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	・運用はファミリーファンド方式で行います。 ・ファンド全体のデュレーションは、１年未満とします。 ・実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。	
分配方針	毎月７日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 ＊分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。	

【当ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較】

（2016年４月～2021年３月）



●上記期間の各月末における直近１年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

＊全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
＊当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。
＊騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

＜各資産クラスの指数について＞

資産クラス	指数名	権利者
日本株	TOPIX（配当込み）	株式会社東京証券取引所
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）	MSCI Inc.
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）	MSCI Inc.
日本国債	NOMURA-BPI国債	野村證券株式会社
先進国債	FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）	FTSE Fixed Income LLC
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド（円ベース）	J.P.Morgan Securities LLC

（注）上記指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、各権利者に帰属します。各権利者は、当ファンドの運用に関して一切の責任を負いません。

当該投資信託のデータ

〈〈当該投資信託の組入資産の内容〉〉

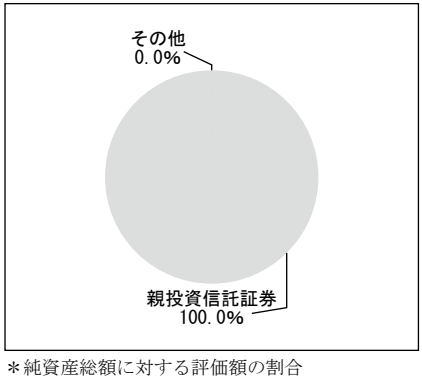
【組入ファンド】

	第215期末（2021年４月７日）
	組入比率
短期豪ドル債マザーファンド	100.0%

＊組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

【資産別配分】

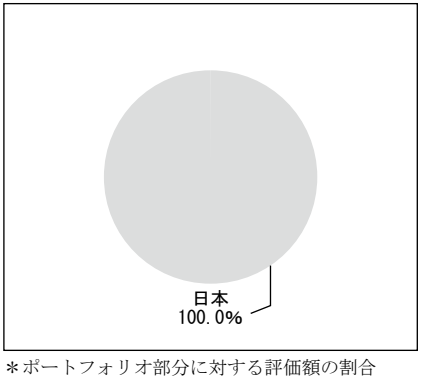
（2021年４月７日現在）



＊純資産総額に対する評価額の割合

【国別配分】

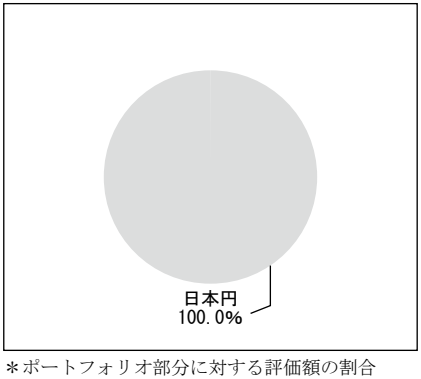
（2021年４月７日現在）



＊ポートフォリオ部分に対する評価額の割合

【通貨別配分】

（2021年４月７日現在）



＊ポートフォリオ部分に対する評価額の割合

【純資産等】

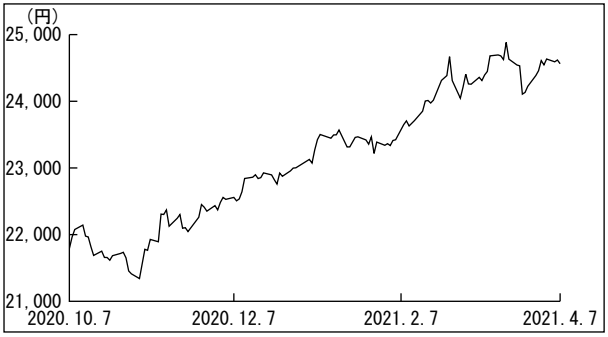
項目	第210期末	第211期末	第212期末	第213期末	第214期末	第215期末
	2020年11月９日	2020年12月７日	2021年１月７日	2021年２月８日	2021年３月８日	2021年４月７日
純資産総額	128,748,627,775円	130,600,529,292円	131,760,001,386円	130,191,687,412円	130,777,515,649円	129,548,416,209円
受益権総口数	392,330,211,832口	387,103,224,037口	376,919,907,100口	369,736,276,589口	361,339,750,311口	355,739,167,574口
１万口当り基準価額	3,282円	3,374円	3,496円	3,521円	3,619円	3,642円

＊当作成期間中における追加設定元本額は1,558,848,237円、同解約元本額は42,943,408,651円です。

〈〈組入ファンドの概要〉〉

■短期豪ドル債マザーファンド

【基準価額の推移】



【１万口当りの費用明細】

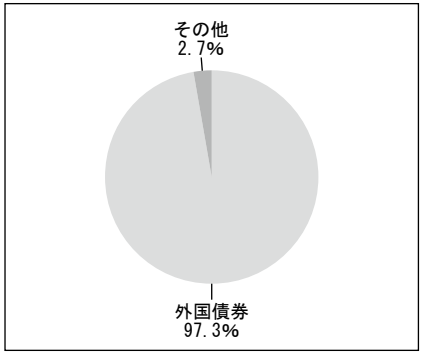
（2020年10月８日～2021年４月７日）

項目	金額
その他費用	3円
（保管費用）	(3)
（その他）	(0)
合計	3

＊費用項目については、２ページの項目の概要をご参照ください。
＊期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
＊円未満は四捨五入しています。

【資産別配分】

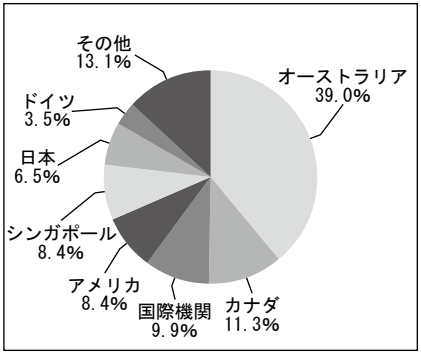
（2021年４月７日現在）



＊純資産総額に対する評価額の割合

【国別配分】

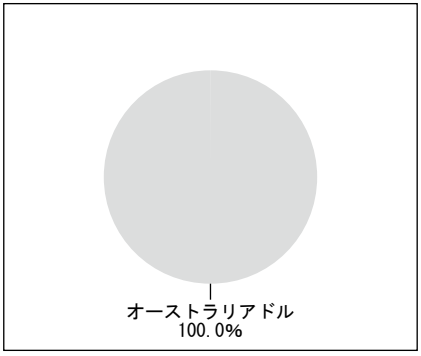
（2021年４月７日現在）



＊ポートフォリオ部分に対する評価額の割合

【通貨別配分】

（2021年４月７日現在）



＊ポートフォリオ部分に対する評価額の割合

【組入上位銘柄】

（2021年４月７日現在）

	銘柄名	通貨名	比率
1	DBS BANK LTD FL 10/25/22	オーストラリアドル	2.3%
2	KIWIBANK LTD FL 09/23/25	オーストラリアドル	2.0%
3	TREASURY CORP VICTORIA FL 04/02/25	オーストラリアドル	1.9%
4	TORONTO-DOMINION BANK FL 07/10/24	オーストラリアドル	1.9%
5	WESTPAC BANKING CORP FL 08/31/22	オーストラリアドル	1.9%
6	WESTERN AUST TREAS CORP FL 03/08/23	オーストラリアドル	1.9%
7	WESTERN AUST TREAS CORP FL 03/03/22	オーストラリアドル	1.9%
8	DBS GROUP HOLDINGS LTD FL 04/08/31	オーストラリアドル	1.7%
9	APPLE INC 3.7 08/28/22	オーストラリアドル	1.7%
10	DBS GROUP HOLDINGS LTD FL 03/16/28	オーストラリアドル	1.6%

（組入銘柄数　103銘柄）

＊比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
＊全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

※ 基準価額の推移、１万口当りの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。
※ 資産別配分、国別配分、通貨別配分、組入上位銘柄は組入ファンドの直近の計算期間末日のものです。